

視察研修等計画書・報告書（2026年度 海洋教育パイオニアスクールプログラム）

教育委員会名	〇〇市教育委員会	参加者数	2人
--------	----------	------	----

■全体計画（既存の計画書を貼り付けていただいて構いません）

経路・宿泊先・費用詳細
2026.7.1(火) 虎ノ門 — 地下鉄・JR — 東京：180円 東京 16:00発 — のぞみ〇号 — 18:30着 〇〇：14,120円] 〇〇ホテル 泊：[1泊9,600円]
2026.7.2(水) 〇〇ホテル — レンタカー — 〇〇海岸・〇〇市教育委員会：8,000円+高速代+燃料代 民宿〇〇 泊：[1泊8,500円]
2026.7.3(木) 民宿〇〇 — バス — 〇〇 〇〇 15:00発 — のぞみ〇号 — 17:00着 東京 東京 — 地下鉄・JR — 虎ノ門：180円
現地スケジュール
2026.7.2(水) 10:00～ 〇〇海岸での〇〇小学校の学習視察 13:00～ 〇〇市教育委員会へのヒアリング ※時間に余裕があれば〇〇博物館の見学
2026.7.3(木) 10:00～ 〇〇市海洋教育推進協議会 参加 12:00～ 委員の方々と会食 13:30～ 〇〇中学校の授業見学

※実施要項など既に明示されている書類があれば、別途ご提出をお願いいたします

■参加者別目的 ※このページを参加者数分コピーして記入してください。

氏名	〇〇 〇〇		
所属	〇〇市教育委員会	役職	指導主事

目的（視察後に達成度合いをふりかえることができるよう具体的な目的を記載してください）

当市の海洋教育をさらに充実させるために以下の内容について視察を行う。

- (1) 〇〇小学校、〇〇中学校の学習活動を見学し、教職員の指導上の工夫と児童生徒の反応をみとる。当市の活動に活かせるような内容を見出す。
- (2) 〇〇市教育委員会において、教育長と指導主事よりヒアリングを行う。ヒアリング内容は先に連絡し（別添参照）、当日はその項目に沿ってヒアリングを行う。
- (3) 〇〇市海洋教育推進協議会に参加し、進め方の工夫について調査する。
- (4) 〇〇市における海洋教育の課題について調査する。
- (5) 当市の活動に活かせるような活動がないか調査する。

※以下は、視察研修完了後に記入して再度ご提出ください。

目的の達成度等（「計画（3）目的」の達成度合いをふりかえってください）

- (1) 〇〇小学校の授業を見学した。指導上の工夫として〇〇が見られた。〇〇の活動に際して、児童の反応が特によかった。当市ですぐに実施するのは難しいが、協力者を探したい。
〇〇中学校の授業は残念ながら雨天により中止となってしまった。雨天対策としては〇〇がなされていた。
- (2) 〇〇市教育委員会において、教育長と指導主事に加え、〇〇小学校校長よりヒアリングを行うことができた。
- (3) 〇〇市海洋教育推進協議会に参加した。教職員だけではなく地域の協力者の参加があった。市としての具体的なロードマップに基づき、進行度合いがチェックされていた。
- (4) 〇〇市における課題としては〇〇が見られた。
- (5) 〇〇の活動においては、当市でもすぐに取り組めると考える。

■参加者別目的 ※このページを参加者数分コピーして記入してください。

氏名	△△ △△		
所属	〇〇市立博物館	役職	学芸員

目的（視察後に達成度合いをふりかえることができるよう具体的な目的を記載してください）

当博物館と当市の学校の連携では〇〇が課題となっており、その解決策を見つけるために以下の項目について調査する。

- (1) 〇〇小学校・中学校の活動における外部団体の関わりについて調査する。
- (2) 〇〇市教育委員会における、博物館等の連携上の工夫を聞き取る。
- (3) 当博物館の活動において活かせるようなことを見出す。

※以下は、視察研修完了後に記入して再度ご提出ください。

目的の達成度等（「計画（3）目的」の達成度合いをふりかえてください）

- (1) 〇〇小学校の活動において、〇〇博物館の出前授業が活用されていた。活用されるようになった経緯は〇〇
- (2) 〇〇市教育委員会においては、博物館との連携を進める上で、〇〇を活用していた。連携上の課題として〇〇があった。
- (3) 〇〇の活動における〇〇の取り組みは、当博物館において〇〇すれば取り組むことができると考える。